

# 令和5年度 美馬市予算の概要

はじめに .....	1
予算規模 .....	2
一般会計予算の概要 .....	2
・主な歳入 .....	2 ～ 3
・主な歳出（目的別） .....	3 ～ 4
・主な歳出（性質別） .....	4 ～ 5
一般会計予算総括表 .....	6 ～ 8
特別会計・企業会計予算総括表 .....	9
総合計画の基本方針に基づく主な事業 .....	10 ～ 21
公共施設の老朽化対策等 .....	22
その他主な事業（投資的事業） .....	23
デジタル地域通貨活用行政ポイント事業 .....	24 ～ 25
各種計画策定 .....	26
電気使用料当初予算額比較表 .....	27
（参考①）各種基金、寄附金等の活用状況 .....	28
（参考②）地方消費税交付金（社会保障財源化分） が充てられる経費について .....	29
（参考③）目的税（入湯税）の使途 .....	30
（参考④）SDGs17の目標と事業の対応関係 .....	31

令和5年3月  
美馬市



## はじめに

このたび、令和5年度の予算が成立しました。

本年度は、学校給食センターや汚泥再生処理施設（吉野川環境整備組合）の整備事業が本格化することなどから、一般会計予算の総額は、前年度から大幅に増加し、合併以降3番目の規模となりました。

ヴォルティスコンディショニングプログラムをはじめ、「人生100年時代」に、市民の皆様が美しく健康で暮らしていただくための各種施策に引き続き取り組むとともに、出産や子育てにおける経済的な負担を軽減するため、妊娠、出産、小・中学校への入学という節目にそれぞれ5万円相当のポイントを進呈することとしています。また、使用済み紙おむつの認定こども園での処分や、中学校部活動の地域移行に向けた体制の整備など、子育てや教育環境の充実にも取り組みます。

昨年10月から運用を開始したデジタル地域通貨MIMACAは、新たな決済手段として多くの市民の皆様にご利用いただいておりますが、引き続きMIMACAの普及に取り組むとともに、高い交付率を背景としたマイナンバーカードの利用手続き拡大など、DXの推進にも取り組みます。

厳しい財政状況ではありますが、災害時における物資の集積、供給拠点の整備・運用や、インバウンドの回復を見据えた対策など、直面する課題に正面から取り組み、本市の将来像である「美しく駆ける 活躍都市 美馬」の実現に向け、それぞれの施策を着実に進めて参ります。

### ＝ 第3次美馬市総合計画 基本方針 ＝

1. 未来へつなげる！  
市民の誰もが思いを実現し、健康で活躍できるまちづくり
2. 元気な美馬！  
賑わいがあり「ひと」と「しごと」が好循環するまちづくり
3. 未来の暮らしを守る！  
安全・安心、快適な環境で便利に生活できるまちづくり
4. 好きです美馬！  
市民が地域に愛着と誇りを持てるまちづくり
5. 未来のために！  
市民と行政がともに進める持続可能なまちづくり

## 予算規模

	令和5年度当初	令和4年度当初	増減
一般会計	206億3,500万円	192億9,300万円	13億4,200万円
特別会計	78億6,335万6千円	77億4,550万6千円	1億1,785万円
企業会計	18億2,422万9千円	18億4,881万4千円	△2,458万5千円

令和5年度の一般会計の予算規模は206億3,500万円で、前年度当初予算と比較して13億4,200万円、率にして7.0%の増加となっています。

これは、学校給食センターや汚泥再生処理施設（吉野川環境整備組合）の整備事業が本格化することなどによるものです。

## 一般会計予算の概要

### (1) 主な歳入

1. **市税**は、前年度の実績見込み等を参考に、7,654万5千円増の25億9,962万4千円を計上しています。
2. **地方譲与税、各種交付金及び地方交付税**は、全国の伸び率等を参考に計上しています。
3. **分担金及び負担金**は、養護老人ホーム入所費負担金などで、1,663万1千円を計上しています。
4. **使用料及び手数料**は、認定こども園や保育所の使用料、幼稚園使用料、住宅使用料等の前年度実績見込みを参考に、前年度当初比2.8%減の2億169万2千円を計上しています。
5. **国庫支出金**は、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る負担金や補助金のほか、地方創生拠点整備交付金の計上がなかったことから、前年度当初比5.1%減の22億6,799万3千円を計上しています。
6. **県支出金**は、農山漁村未来創造事業の終了などにより、前年度当初比0.8%減の13億3,069万2千円を計上しています。
7. **繰入金**は、
  - ・財政調整基金繰入金を17億8,100万円（前年度比 4億9,500万円の増）
  - ・減債基金繰入金を2億7,000万円（前年度比 3,000万円の増）
  - ・特定目的基金繰入金を6億4,109万6千円（前年度比 1億1,738万7千円の増）計上しています。
8. **諸収入**は、学校給食費の公会計化に伴う保護者等から徴収する給食費や

美馬リバーサイドパーク整備に係るスポーツ振興くじ助成金、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の受託収入を見込んだことから、前年度当初比54.2%増の3億7,885万4千円を計上しています。

9. **市債**は、臨時財政対策債が減少した一方で、学校給食センター整備事業債や汚泥再生処理施設整備負担事業債、旧脇町庁舎解体・撤去事業債が増加したことなどにより6億9,590万円増の23億4,110万円となっています。

## (2) 主な歳出（目的別）

1. **議会費**は、前年度当初比8.2%減の1億5,569万6千円を計上しています。
2. **総務費**は、旧脇町庁舎解体・撤去事業の本格化や、地域交流センターミライズの屋根瓦等長寿命化事業費を新たに計上したことなどで、前年度当初比6.3%増の27億4,821万5千円を計上しています。
3. **民生費**は、前年度当初比0.8%増の66億6,474万7千円を計上しています。  
後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金や介護保険特別会計繰出金が増加したことが主な要因です。
4. **衛生費**は、前年度当初比9.1%増の16億2,480万5千円を計上しています。  
新型コロナワクチン接種事業費が皆減となった一方、美馬環境整備組合負担金や汚泥再生処理施設整備事業に係る吉野川環境整備組合負担金が増加したことが主な要因です。
5. **労働費**は、前年度当初比2.2%減の718万5千円を計上しています。
6. **農林水産業費**は、曾江谷営農飲雑用水施設の機能保全計画策定事業費を新たに計上したことなどにより、前年度当初比2.9%増の11億1,247万4千円を計上しています。
7. **商工費**は、うだつの町並み古民家改修事業費の計上がなくなったことなどにより、前年度当初比13.3%減の3億3,356万5千円を計上しています。
8. **土木費**は、道路更新防災等対策事業費を新たに計上したことなどにより、前年度当初比1.2%増の13億1,850万1千円を計上しています。
9. **消防費**は、前年度当初比26.0%増の9億5,827万5千円を計上しています。  
消防団員の報酬引上げのほか、消防庁舎非常用自家発電設備改修事業の本格化や、耐震性貯水槽整備事業費、高規格救急自動車整備に係る美馬西部消防組合負担金を新たに計上したことなどが主な要因です。

10. **教育費**は、前年度当初比41.4%増の26億4,729万6千円を計上しています。  
学校給食センター整備事業、国指定史跡郡里廃寺跡整備事業が本格化するほか、岩倉国民体育館解体・撤去工事請負費や美馬リバーサイドパーク整備事業費を新たに計上したことなどにより前年度から大幅増となっています。
11. **災害復旧費**は、前年度同額の4,400万円を計上しています。
12. **公債費**は、前年度当初比1.0%増の29億1,226万8千円を計上しています。  
令和元年度に借り入れた、穴吹認定こども園整備事業債の元金償還が始まることなどが主な要因です。
13. **諸支出金**は、各種基金への積立金を計上しています。  
ふるさと納税寄附金を原資とするまちづくり基金積立金の増などにより、前年度から545万8千円増の8,797万3千円を計上しています。

### (3) 主な歳出（性質別）

1. **人件費、扶助費、公債費**を合わせた**義務的経費**は98億4,891万8千円で、前年度当初比1.0%の減となっています。  
公債費が増加したものの、障害福祉サービス給付費や生活保護給付費などの扶助費は減少しています。
2. **物件費**は、学校給食センターの開設準備経費や運営経費を新たに計上したことに加え、電気料金の高騰に伴う電気使用料の増加や旧脇町庁舎解体・撤去事業費が増加したことなどで、前年度当初比16.3%増の33億1,424万3千円を計上しています。
3. **維持補修費**は、地域活動センターの修繕経費の増加などにより、前年度当初比4.2%増の2億8,460万6千円を計上しています。
4. **補助費等**は、電気料金の高騰や施設修繕料の増加などにより、一部事務組合負担金が大幅に増加したことなどで、前年度当初比20.4%増の24億6,005万8千円を計上しています。
5. **積立金**は、ふるさと納税寄附金を原資とするまちづくり基金積立金の増などにより、前年度当初比6.6%増の8,797万3千円を計上しています。
6. **投資及び出資・貸付金**は、下水道事業会計への出資金の増加により、前年度当初比2.7%増の4,878万8千円を計上しています。

7. 繰出金は、前年度当初比2.8%増の19億6,062万2千円となっています。

繰出金のうち特別会計及び企業会計に対するものは、次のとおりです。

(単位：千円)

会 計 名	令和5年度	令和4年度	増 減
国民健康保険特別会計	369,915	361,694	8,221
後期高齢者医療特別会計	161,734	161,257	477
介護保険特別会計	682,570	665,546	17,024
一の森ヒュッテ事業特別会計	2,891	2,901	△10
小水力発電事業特別会計	17,166	3,843	13,323
下水道事業会計(※1)	264,462	258,324	6,138
水道事業会計(※2)	47,610	48,105	△495
工業用水道事業会計(※1)	240	240	0
簡易水道事業会計(※1)	44,446	45,870	△1,424
合 計	1,591,034	1,547,780	43,254

(※1) 負担金、補助金、出資金及び繰出金の合計。

(※2) 負担金、補助金及び消火栓の維持管理に係る負担金を含む。

8. 投資的経費のうち、普通建設事業費はうだつの町並み古民家改修事業が終了したものの、学校給食センターや国指定史跡郡里廃寺跡の整備事業が本格化することなどから、前年度から4億9,574万5千円、率にして23.9%増の25億6,579万2千円となっています。

また、災害復旧事業費は、前年度同額の4,400万円を計上しています。

## 一般会計予算総括表

( 歳 入 )

(単位：千円・%)

区 分	令和5年度		令和4年度		前年度当初との比較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1 市 税	2,599,624	12.6	2,523,079	13.1	76,545	3.0
30 分担金・負担金	16,631	0.1	15,405	0.1	1,226	8.0
35 使用料・手数料	201,692	1.0	207,543	1.1	△ 5,851	△ 2.8
50 財産収入	32,567	0.2	28,465	0.1	4,102	14.4
55 寄 附 金	37,001	0.2	20,001	0.1	17,000	85.0
60 繰 入 金	2,692,096	13.0	2,049,709	10.6	642,387	31.3
65 繰 越 金	150,000	0.7	150,000	0.8	0	0.0
70 諸 収 入	378,854	1.8	245,655	1.3	133,199	54.2
自 主 財 源 計	6,108,465	29.6	5,239,857	27.2	868,608	16.6
5 地 方 譲 与 税	273,350	1.3	270,000	1.4	3,350	1.2
10 利子割交付金	1,400	0.0	2,200	0.0	△ 800	△ 36.4
12 配当割交付金	33,000	0.2	21,000	0.1	12,000	57.1
13 株式等譲渡所得割交付金	18,000	0.1	27,000	0.1	△ 9,000	△ 33.3
14 法人事業税交付金	49,000	0.2	33,000	0.2	16,000	48.5
15 地方消費税交付金	669,000	3.2	603,000	3.1	66,000	10.9
18 ゴルフ場利用税交付金	12,000	0.1	11,000	0.1	1,000	9.1
22 環境性能割交付金	17,000	0.1	15,000	0.1	2,000	13.3
24 地方特例交付金	10,000	0.0	9,700	0.1	300	3.1
25 地方交付税	7,500,000	36.3	7,680,000	39.8	△ 180,000	△ 2.3
28 交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
40 国庫支出金	2,267,993	11.0	2,390,759	12.4	△ 122,766	△ 5.1
45 県 支 出 金	1,330,692	6.4	1,341,284	7.0	△ 10,592	△ 0.8
75 市 債	2,341,100	11.3	1,645,200	8.5	695,900	42.3
依 存 財 源 計	14,526,535	70.4	14,053,143	72.8	473,392	3.4
歳 入 合 計	20,635,000	100.0	19,293,000	100.0	1,342,000	7.0

※端数処理のため、各項目の合計が100.0%とならない場合があります。



## ( 歳出：目的別 )

(単位：千円・%)

区 分	令和5年度		令和4年度		前年度当初との比較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	155,696	0.8	169,667	0.9	△ 13,971	△ 8.2
5 総 務 費	2,748,215	13.3	2,584,485	13.4	163,730	6.3
10 民 生 費	6,664,747	32.3	6,612,732	34.3	52,015	0.8
15 衛 生 費	1,624,805	7.9	1,488,698	7.7	136,107	9.1
20 労 働 費	7,185	0.0	7,345	0.0	△ 160	△ 2.2
25 農 林 水 産 業 費	1,112,474	5.4	1,080,652	5.6	31,822	2.9
30 商 工 費	333,565	1.6	384,716	2.0	△ 51,151	△ 13.3
35 土 木 費	1,318,501	6.4	1,302,840	6.8	15,661	1.2
40 消 防 費	958,275	4.6	760,473	3.9	197,802	26.0
45 教 育 費	2,647,296	12.8	1,872,759	9.7	774,537	41.4
50 災 害 復 旧 費	44,000	0.2	44,000	0.2	0	0.0
55 公 債 費	2,912,268	14.1	2,882,118	14.9	30,150	1.0
60 諸 支 出 金	87,973	0.4	82,515	0.4	5,458	6.6
99 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	20,635,000	100.0	19,293,000	100.0	1,342,000	7.0

※端数処理のため、各項目の合計が100.0%とならない場合があります。

( 歳出：性質別 )

(単位：千円・%)

区 分	令和5年度		令和4年度		前年度当初との比較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1 人 件 費	3,983,238	19.3	4,007,734	20.8	△ 24,496	△ 0.6
2 扶 助 費	2,953,412	14.3	3,063,553	15.9	△ 110,141	△ 3.6
3 公 債 費	2,912,268	14.1	2,882,118	14.9	30,150	1.0
義 務 的 経 費 計	9,848,918	47.7	9,953,405	51.6	△ 104,487	△ 1.0
4 普 通 建 設 事 業 費	2,565,792	12.5	2,070,047	10.7	495,745	23.9
(1) 補 助 事 業	1,025,306	5.0	996,687	5.2	28,619	2.9
(2) 単 独 事 業	1,540,486	7.5	1,073,360	5.6	467,126	43.5
5 災 害 復 旧 事 業 費	44,000	0.2	44,000	0.2	0	0.0
(1) 補 助 事 業	0	0.0	0	0.0	0	—
(2) 単 独 事 業	44,000	0.2	44,000	0.2	0	0.0
投 資 的 経 費 計	2,609,792	12.7	2,114,047	10.9	495,745	23.5
6 物 件 費	3,314,243	16.1	2,850,581	14.8	463,662	16.3
7 維 持 補 修 費	284,606	1.4	273,134	1.4	11,472	4.2
8 補 助 費 等	2,460,058	11.9	2,043,976	10.6	416,082	20.4
9 積 立 金	87,973	0.4	82,515	0.4	5,458	6.6
10 投 資 及 び 出 資 ・ 貸 付 金	48,788	0.2	47,504	0.2	1,284	2.7
11 繰 出 金	1,960,622	9.5	1,907,838	9.9	52,784	2.8
12 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
そ の 他 の 経 費 計	8,176,290	39.6	7,225,548	37.5	950,742	13.2
歳 出 合 計	20,635,000	100.0	19,293,000	100.0	1,342,000	7.0

※端数処理のため、各項目の合計が100.0%とならない場合があります。

## 特別会計・企業会計予算総括表

### 特別会計

(単位：千円・%)

会 計	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増減率	
住宅新築資金等貸付事業特別会計 (※)	0	361	△ 361	△ 100.0	
国民健康保険特別会計	事業勘定	3,382,004	3,354,534	27,470	0.8
	直診勘定	101,591	110,515	△ 8,924	△ 8.1
後期高齢者医療特別会計	499,552	489,856	9,696	2.0	
介護保険特別会計	保険事業勘定	3,787,211	3,708,937	78,274	2.1
	サービス事業勘定	63,774	64,792	△ 1,018	△ 1.6
一の森ヒュッテ事業特別会計	4,808	4,818	△ 10	△ 0.2	
小水力発電事業特別会計	24,416	11,693	12,723	108.8	
計	7,863,356	7,745,506	117,850	1.5	

(※) 令和4年度をもって特別会計を廃止し、一般会計へ統合。

### 企業会計

(単位：千円・%)

会 計	令和5年度	令和4年度	増 減 額	増減率	
下水道事業会計	収益的支出	354,860	370,563	△ 15,703	△ 4.2
	資本的支出	163,314	162,246	1,068	0.7
水道事業会計	収益的支出	673,250	666,175	7,075	1.1
	資本的支出	446,001	467,104	△ 21,103	△ 4.5
工業用水道事業会計	収益的支出	85,383	85,188	195	0.2
	資本的支出	26,002	24,653	1,349	5.5
簡易水道事業会計	収益的支出	44,487	44,777	△ 290	△ 0.6
	資本的支出	30,932	28,108	2,824	10.0
計	1,824,229	1,848,814	△ 24,585	△ 1.3	

## 第3次美馬市総合計画の基本方針に基づく主な事業

### 1. 未来へつなげる！ 市民の誰もが思いを実現し、健康で活躍できるまちづくり

「人生100年時代」に美しく、健康で暮らすことができるまちづくりを進めるとともに、節目、節目の子育て支援や、学校給食センターの整備、部活動支援体制の確立などを通じた教育環境の充実に取り組みます。

### ◎「人生100年時代」のまちづくり・「健幸」のまちづくり

#### ○「人生100年時代」美と健康のまちづくりプロジェクト 14,709千円

「人生100年時代」を迎え、「美」と「健康」をキーワードに、健康寿命の延伸や、高齢者の社会参加の促進を通じて、すべての市民が美しく健康で暮らすことのできるまちづくりを進めます。

#### ◆ジェロントロジー普及推進事業 ..... 4,965千円

(一財)日本総合研究所が提供する「ジェロントロジー総合講座」を修了した市民を「市民アンバサダー」として認定するとともに、更なる普及のためジェロントロジーに精通した講師による講演会などを開催します。

#### ◆高齢者等の外出・社会参加促進事業 ..... 2,347千円

令和4年度に構築した『「人生100年時代」ポータルサイト』を活用し、高齢者が持つ特技と、高齢者に求めるスキルを集約してマッチングを行うほか、「学び」や「健康」、「就労」等に関する情報を一元的に発信します。

また、外見の「美」を整え、高齢者が自信を持って外出することを促すため、美容体験会を令和4年度に引き続き開催するとともに、高齢者福祉施設を訪問して施術を行う「高齢者福祉ネイルケア」を新たに実施します。

#### ◆「健幸」のまちづくり事業 ..... 4,930千円

人と地域の「健幸」を達成するために必要な知識を地域に伝える人材として引き続き「健幸アンバサダー」の育成に取り組むとともに、ジョギングしながらごみ拾いをする「プロギング」イベントや、モデルとなるウォーキングコースを市民の提案の中から認定し、「ウォーキング」イベントを開催します。

#### ◆大学との連携による「地域学」の学び直し事業 ..... 2,467千円

本市と包括連携協定を締結している四国大学と連携し、「地域学」の学び直しの機会としての「美来創生みま学講座」を開講し、「人生100年時代」における生きがいづくりを推進します。

(美と健康のまち推進課 TEL52-5730)

○ **美馬市×大塚製薬×徳島ヴォルティス連携健康づくり事業** 16,745千円

令和元年度から取り組んでいるヴォルティスコンディショニングプログラムに引き続き取り組みます。

また、地域おこし協力隊による健康増進事業を展開し、市民の健康づくりを推進します。



▲ヴォルティスコンディショニングプログラム

◆ **ヴォルティスコンディショニングプログラム事業** 7,020千円

5年間の最終年度となる本年度は、プログラムを3クール実施するとともに、プログラム修了者の運動習慣の継続を支援する取組を行います。

◆ **新規** **ヴォルティスコンディショニングエキスパート養成事業** 500千円

ヴォルティスコンディショニングプログラムの定着と自走化をめざした取組として、修了者が身近な人にプログラムを指導できるよう「コンディショニングエキスパート」の養成を令和6年度から実施予定です。令和5年度はプレ事業として、講演会の開催や養成プログラムの開発を行います。

◆ **食の教室事業** 650千円

「親子」、「防災」、「運動と食」、「マルシェ」などをテーマに、幅広い世代が参加できる「食」に関するイベントを開催し、栄養やカロリー、地元食材を活用したレシピなどの健康情報を提供します。

◆ **地域おこし協力隊推進事業（2名分）** 8,575千円

運動や健康づくりの知識を持つ人材を地域おこし協力隊として受け入れ、健康増進事業を実施します。

(美と健康のまち推進課 TEL52-5730)

○ **新規** **健康管理支援ヘルスアップポイント事業** 2,615千円

節目年齢等に該当し無料クーポン配布の対象となった各種検診受診者と、メンズ・レディース健診や国民健康保険被保険者特定健康診査を受診した市民に対し、デジタル地域通貨MIMACAのポイントを付与します。

◆ **子宮頸がん・乳がん検診** 1,000ポイント/回

◆ **歯周病検診** 500ポイント/回

◆ **メンズ・レディース健診** 1,000ポイント/回

◆ **特定健康診査（国保被保険者）** 1,000ポイント/回

(保険健康課 TEL52-5611)

## ◎子育て・教育環境の充実

### ○ **新規** 入学祝いポイント事業 20,085千円

子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、保護者に対し入学祝いとして、小学校入学時と中学校入学時にそれぞれ、児童一人あたり5万円相当のデジタル地域通貨MIMACAのポイントを付与します。

(子どもすこやか課 TEL52-5606)

### ○ 出産・子育て応援ポイント事業 14,167千円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできる環境を整えるため、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じる伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施します。

#### 〈伴走型相談支援〉

妊娠届出時と出生届出後にアンケートと面談を実施し、育児情報等を提供します。

#### 〈経済的支援〉

妊娠届出時と出生届出後の面談実施後に、それぞれ5万円相当のデジタル地域通貨MIMACAのポイントを付与します。

(保険健康課 TEL52-5611)

### ○ **新規** 第3子以降みまっこポイント事業 13,082千円

多子世帯の経済的な負担を軽減するため、小学1年生から中学3年生までの第3子以降の子どもをもつ保護者に対し、毎年度、児童一人あたり5万円相当のデジタル地域通貨MIMACAのポイントを付与します。

※これまで実施していた、第3子以降オールフリー宣言事業は廃止します。

(子どもすこやか課 TEL52-5606)

### ○ **ヴォルティス元気っずプログラム事業** 5,713千円

市内の認定こども園や幼稚園に通う4・5歳児を対象に、徳島ヴォルティスのコーチが運動プログラムを用いた巡回指導を実施することにより、運動に楽しく積極的に関わる子どもを育て、子どもの運動習慣の定着化を図ります。

(子どもすこやか課 TEL52-5606)



▲ヴォルティス元気っずプログラム実施状況

○ **新規** 認定こども園等使用済み紙おむつ処分事業 **2,290千円**

衛生上のリスク低減と保護者負担の軽減を図るため、使用済み紙おむつを認定こども園等で処分するために必要な備品等を整備します。

(子どもすこやか課 TEL52-5606)

○ **拡充** 出産育児一時金支給事業【国民健康保険特別会計】 **7,504千円**

出産費用が値上がりする中で、被保険者の出産時の経済的負担を軽減するため、子ども一人あたりの支給額を、現行の42万円から50万円に引き上げます。

(保険健康課 TEL52-5601)

○ **新規** 中学校部活動地域移行支援事業 **6,618千円**

生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、部活動の地域移行に取り組む体制を構築し、持続可能で多様な活動環境の整備を進めます。

◆ **地域移行推進監の配置**

関係者との連絡調整や指導・助言、指導者の派遣管理などを行う地域移行推進監（1名）を配置します。

◆ **運営団体、実施主体の整備充実**

部活動地域移行における運営団体や実施主体の体制整備に係る備品等を整備します。

◆ **指導者配置支援等体制整備**

各部活動指導者への助言や実技指導を行う部活動統括指導者（3名）を配置します。

(教育総務課 TEL52-8010)

○ **拡充** 中学校部活動指導員配置促進事業 **4,684千円**

生徒への専門的な実技指導を行う体制を整備するとともに、学校の働き方改革を推進するため、市内の中学校に部活動指導員を配置します。

令和4年度：7名 ⇒ 令和5年度：10名予定

(教育総務課 TEL52-8010)

## ○ 学校給食センター整備事業

965,650千円

老朽化している市内4つの学校給食センターを一元化し、統一献立によるおいしい給食の提供を実現するため、施設整備計画に基づき、DBO事業方式による学校給食センターの整備を行います。

(にぎわい拠点課 TEL52-8129)



▲学校給食センター（イメージ）

## ○ 新規 学校給食センター開設準備・運営等事業

242,882千円

令和5年9月からの稼働を予定している学校給食センターについて、開設準備や稼働後の管理運営を適切に行い、安全・安心でおいしい給食を提供します。

### ◆ 給食センター開設準備事業 ..... 60,469千円

事務室に必要な備品やネットワーク構築に係る機器を整備するとともに、配膳室のない小学校3校について、既存の調理場を改修し配膳室として整備します。また、従業員の研修や各種設備の試運転、調理リハーサルなどの開設準備業務を行います。

### ◆ 給食センター管理・運営事業 ..... 179,894千円

学校給食センターの運営・維持管理を運営事業者へ委託して実施します。  
また、学校給食費を公会計化し、保護者等から徴収する給食費や給食食材の購入費、調理に係る燃料費などの管理を行います。

### ◆ 給食センターモニタリング支援事業 ..... 2,519千円

学校給食センターの運営・維持管理について、専門的な知見を持つコンサルタントから助言等の支援を受け、サービスレベルの達成状況を確認・監視することで、質の高い給食提供体制の維持・向上を図ります。

(教育総務課 TEL52-8010)

## ○ 給食材料費等高騰対策事業

9,039千円

給食材料費や燃料費の高騰が続く中、保護者負担を増やすことなく、これまでどおりの栄養バランスや量を保った安全・安心な給食を提供するため、給食材料費と燃料費の増加分を市が負担します。

### ◆ 認定こども園分 ..... 4,439千円

### ◆ 小・中学校分 ..... 4,600千円

(子どもすこやか課 TEL52-5606 / 教育総務課 TEL52-8010)



## 2. 元気な美馬！ 賑わいがあり「ひと」と「しごと」が好循環するまちづくり

デジタル地域通貨による地域経済の好循環創出をはじめ、大阪・関西万博によるインバウンド回復を見据えた「儲かる」観光の推進や、企業・サテライトオフィスの誘致、スマート農業による「交流人口」の増加など、賑わいづくりを進めます。

### ○ **新規** 美馬アグリワーケーション施設活用事業 4,772千円

脇町小星地区の「移住交流促進拠点」に整備した、IoTを活用した水耕栽培機器とワークルームを備えた「美馬アグリワーケーション施設」を活用し、スマート農業の体験や普及促進、ワーケーションを通じた交流人口の増加や地域活性化につなげます。

(にぎわい拠点課 TEL52-8129)



▲美馬アグリワーケーション施設

### ○ **新規** 美馬リバーサイドパーク天然芝生整備事業 52,093千円

スポーツ振興くじ助成金（toto）を活用し、美馬リバーサイドパーク内に天然芝生を敷設した、パークゴルフ場や子どもからお年寄りまで幅広く利用できる多目的広場として整備します。

(地域学習推進課 TEL52-8011)



▲パークゴルフ大会の様子

### ○ デジタル地域通貨運営管理事業 14,362千円

デジタル地域通貨MIMACAについて、ポイントのチャージや精算等に係る費用を引き続き市が負担し、市民の新たな決済手段としての定着を図ります。

令和4年度からの繰越予算を活用し、MIMACAを利用した決済時に、決済額の3%分のポイントを付与します。

(企業応援課 TEL52-1263)



▲MIMACAカードとアプリ

○ **新規** Go To Mimaキャンペーン

ツアー参加ポイント事業 1,012千円

(一社)美馬観光ビューローと市内事業者が連携して造成する体験型ツアーの参加者に、デジタル地域通貨MIMACAの1千円相当のポイントを付与したカードを進呈し、飲食や土産物の購入など市内での観光消費額の拡大を図ります。

(観光交流課 TEL52-5610)

○ **新規** ONSEN・ガストロノミーウォーキング開催事業 3,600千円

ウォーキングによる運動や、食事、観光の要素を取り入れ、健康無関心層が運動の第一歩として取り組みやすい「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」を実施します。

美馬市の自然や風土、歴史を感じながら地元の野菜や伝統食を食べ、温泉を楽しむイベントです。

(観光交流課 TEL52-5610)



▲他市での開催の様子

○ **新規** うだつの町並みエリアマネジメント事業 5,750千円

うだつの町並みにおける古民家の個別活用計画の策定や、古民家所有者と飲食・宿泊事業者などの活用希望事業者によるマッチングを行い、古民家などの地域資源の有効活用による地域活性化を図ります。

※デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（地方創生テレワーク型）を活用します。

(観光交流課 TEL52-5610)

○ **新規** 訪日外国人旅行者周遊促進事業 7,800千円

2025年の大阪・関西万博により期待されるインバウンドの回復を見据え、県内大学の留学生や市内在住の外国人等を対象とした体験型のモニターツアーを造成します。参加者にSNSによる自国等への情報発信を依頼するとともに、アンケート結果等を活用し、市内の観光資源のブラッシュアップを図ります。

(観光交流課 TEL52-5610)

### 3. 未来の暮らしを守る！ 安全・安心、快適な環境で便利に生活できるまちづくり

災害時における物資の集積、供給の拠点の整備や、災害対策本部機能の強化、消防団の活動支援などに取り組むとともに、地域公共交通の確保や老朽空き家対策など、人口が減少しても快適な環境で便利に生活できるまちづくりを進めます。

#### ◎安全・安心なまちづくり

##### ○ **新規** 防災用物資集積拠点管理運営事業 2,670千円

令和5年6月に脇町小星地区に完成予定の「防災用物資集積拠点（地域内物資備蓄輸送拠点）」の管理運営を行います。

◆施設維持管理料等 1,380千円

◆備品購入費 1,290千円

※防災用物資集積拠点の役割

国・県が供給する支援物資は、県の輸送拠点である「県立西部防災館」経由で、市の拠点である「防災用物資集積拠点」に運ばれ、仕分けを行った後に市内の指定避難所や地区物資供給拠点等に運ばれます。

(危機管理課 TEL52-1677)

##### ○ **新規** 地区物資供給拠点整備事業 5,005千円

在宅避難者などを対象とした物資供給体制を構築するため、令和5年度から令和8年度にかけて、市内4か所（脇町、美馬、穴吹、木屋平）に地区物資供給拠点を開設するため、必要な備品を順次整備します。

令和5年度は美馬地区にエアーテント、LED投光器、発電機、倉庫を整備します。

(危機管理課 TEL52-1677)

##### ○ 穴吹農村環境改善センター災害対策本部機能拡充事業 6,600千円

南海トラフ地震等の大規模災害発生時は、災害対策本部に多数の関係機関が一堂に会し、情報共有や連絡調整をする必要があります。そこで、穴吹農村環境改善センターの多目的ホール等を改修し、災害対策本部機能の強化を図ります。

令和5年度は実施設計を行います。

(危機管理課 TEL52-1677)

○ 庁舎非常用自家発電設備改修事業 90,110千円

災害発生時に迅速かつ継続的な災害対応ができるよう、市役所庁舎と消防庁舎の非常用自家発電設備を改修し、72時間給電ができるようにします。

市役所庁舎は令和5年度と令和6年度、消防庁舎は令和5年度に、改修工事を行います。

◆市役所庁舎非常用自家発電設備改修事業 11,825千円

◆消防庁舎非常用自家発電設備改修事業 78,285千円

(総務課 TEL52-1212/消防本部総務課 TEL52-3061)

○ **新規** 美馬市消防団脇町方面隊第5分団詰所等整備事業 3,138千円

現在、脇町方面隊第5分団が使用している詰所は老朽化が著しく、トイレ等の設備も無いことから、公共施設等総合管理計画に基づき、脇町猪尻地区に新たに詰所と車庫を整備します。

令和5年度は実施設計を行います。

(消防本部総務課 TEL52-3061)

○ **新規** 災害対応ドローン導入事業 5,339千円

災害発生時や捜索活動において、ドローンの俯瞰的な視点からの情報は非常に有効であるため、国が推奨する基準を満たした機体を購入するとともに、操縦士の育成を行います。

(消防本部総務課 TEL52-3061)

○ **新規** 消防団災害対応力向上デジタル化事業 2,329千円\*

災害時の情報伝達と事務処理をデジタル化することで、消防団員の災害対応力の強化と事務の効率化を図るため、消防団支援アプリを導入します。

(消防本部総務課 TEL52-3061)

○ **拡充** 消防団員報酬支給事業 52,318千円\*

消防団員の報酬を消防庁から示された基準額まで引き上げ、処遇改善を図ります。(例：団員階級 18,000円→36,500円、前年度から25,789千円増額)

(消防本部総務課 TEL52-3061)

\* 美馬西部消防組合負担金（非常備消防分）を含む。

## ◎便利で快適に暮らせるまちづくり

### ○ **拡充** マイナンバーカード活用

スマート申請・窓口システム拡充事業 2,992千円

令和5年1月から運用を開始したスマート申請・窓口システムに、マイナンバーカードを利用した公的個人認証機能を追加することで、オンライン化の対象手続を拡充し、「書かない窓口」による手続き時間の短縮など、市民の負担軽減に取り組めます。 ※デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（TYPE1）を活用します。

（デジタルトランスフォーメーション推進課 TEL52-1717）

### ○ 美馬ふれあいバス・木屋平ラクバス運行事業 64,103千円

予約制で自宅から目的地までを走るデマンド型交通として、地域の特性に応じた2つの公共交通システムを運行しています。

◆美馬ふれあいバス運行事業 49,319千円

◆木屋平ラクバス運行事業 7,231千円

◆地域おこし協力隊推進事業（2名分） 7,553千円

（くらし・人権課 TEL52-8009）

### ○ 汚泥再生処理施設整備事業（吉野川環境整備組合負担金）151,934千円

令和2年度から令和7年度に、循環型社会形成推進交付金を活用し、し尿等を適正に処理・資源化するための汚泥再生処理施設を整備します。

令和5年度は施設建設に伴う支障物件移転工事と施設整備工事を行います。 ※DBO事業方式により事業者を選定し、令和26年度までの整備運営に関する債務負担行為を設定しています。



▲汚泥再生処理施設（イメージ）

（環境下水道課 TEL52-8020）

### ○ **拡充** 老朽危険空き家除却支援事業 25,273千円

管理不全の老朽危険空き家の所有者に対し、解体費用の一部を助成します。

これまで道路を閉塞するおそれのある空き家のみ助成の対象としていましたが、令和5年度から、道路閉塞のおそれがない場合でも、隣地に影響を及ぼすおそれがある場合は助成の対象とします。（前年度から4,000千円増額）

（住宅・空き家対策課 TEL52-5612）

#### 4. 好きです美馬！ 市民が地域に愛着と誇りを持てるまちづくり

国指定史跡郡里廃寺跡の整備工事に着手するとともに、地域交流センターミライズの活用促進や、子どもたちが本物の芸術に触れる機会の増加に取り組めます。

##### ○ 国指定史跡郡里廃寺跡整備事業

97,214千円

保存活用計画・基本計画に基づき、引き続き実施設計を行うとともに、史跡整備工事に着手します。

令和5年度は敷地造成、支障物の移転・撤去や給水施設工事等を実施します。

(地域学習推進課 TEL52-8011)



▲郡里廃寺跡整備後イメージ

##### ○ **拡充** 子どもたちに感動を与える芸術体験事業

4,410千円

オラレまちづくり基金を活用し、音楽をはじめ、芸術に対する豊かな感性をはぐくむことを目的に、地域交流センターミライズの市民ホールにプロのアーティストを招き、迫力ある「本物の舞台芸術」に直接触れる機会を提供します。

これまで音楽中心であった演目を、今後は子どもたちの興味関心をもとに、演劇、伝統芸能等にも広げ、芸術体験活動を進めます。

令和5年度は市内の4歳児から小学4年生までを対象に実施します。

(教育総務課 TEL52-8010)



▲令和4年度に実施したオペラ鑑賞

##### ○ 地域交流センター市民ホール活用事業（指定管理者指定事業）

5,000千円

地域交流センターミライズの市民ホールを活用し、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部による「吹奏楽公演」のほか、「演劇」や「クラシックコンサート」など、指定管理者の提案によるイベントを開催します。

(にぎわい拠点課 TEL52-8129)

**5. 未来のために！  
市民と行政がともに進める持続可能なまちづくり**

デジタルや民間のノウハウを活用して効率的な行政を進めるとともに、総合計画の「後期基本計画」策定に着手します。

○ **新規** 総合計画・後期基本計画策定事業 **3,089千円**

第3次美馬市総合計画・前期基本計画の計画期間が令和6年度で終了することから、後期基本計画（計画期間：令和7年度～令和11年度）の策定に向けたアンケート調査を実施します。

（企画財政課 TEL52-8008）

○ **新規** デジタルデバインド解消対策「スマホ教室」開催事業 **1,307千円**

地域交流センターミライズ内のテレワーク促進施設 [ ] & W o r kにおいて、デジタルデバインド（情報格差）の解消のため、地域おこし協力隊がスマートフォンの操作やSNSの利用等に関する教室を開催します。

（デジタルトランスフォーメーション推進課 TEL52-1717）

○ **新規** 自治体業務システム標準化・共通化対応事業 **3,645千円**

住民サービスの向上と行政の効率化を図るため、令和7年度までに国が構築するガバメントクラウドへ移行します。

令和5年度は現行システムと標準仕様との比較分析等を実施します。

（デジタルトランスフォーメーション推進課 TEL52-1717）

○ **脇町市民サービスセンター窓口業務委託事業** **22,731千円**

業務の効率化と市民サービスの向上を図るため、引き続き脇町市民サービスセンター窓口業務の一部を民間委託します。

（脇町市民サービスセンター TEL52-5600）

## 公共施設の老朽化対策等

### ○ 地域交流センター屋根瓦等長寿命化事業 59,196千円

地域交流センターミライズの老朽化した屋根瓦の落下防止対策を講じるとともに、軒先や本棟の接続箇所を補強し、施設の長寿命化を図ります。

(にぎわい拠点課 TEL52-8129)

### ○ 市営住宅用火災警報器更新事業 11,685千円

市営住宅の、耐用年数を迎える火災警報器を更新します。

(住宅・空き家対策課 TEL52-5612)

### ○ 公共施設等解体・撤去事業 352,549千円

老朽化した次の施設の解体・撤去を実施します。

#### ◆ 旧脇町庁舎 242,000千円

解体撤去工事費及び工事監理委託料

(総務課 TEL52-1212)

#### ◆ 宗重公会堂 10,494千円

解体撤去工事費及び工事監理委託料

(くらし・人権課 TEL52-8009)

#### ◆ 岩倉国民体育館 94,555千円

解体撤去工事費及び工事監理委託料

(地域学習推進課 TEL52-8011)

#### ◆ 穴吹ふれあい広場滑り台 5,500千円

解体撤去工事費及び工事監理委託料

(観光交流課 TEL52-5610)



## その他の主な事業（投資的事業）

### ○ 各種県営事業負担金 89,661千円

- ◆ 県営ため池等整備事業（脇町大師池、脇町オソノ池）..... 11,200千円
- ◆ 県営農業水路等長寿命化・防災減災事業（脇町曾江谷地区、脇町中岩倉地区）  
..... 14,200千円
- ◆ 県営農業水利施設保全対策事業..... 6,485千円
- ◆ 県単道路事業..... 10,146千円
- ◆ 森林基幹道整備事業..... 41,730千円
- ◆ 県単砂防事業..... 5,900千円

（農林課 TEL52-5609／監理課 TEL52-5607／建設課 TEL52-5608）

### ○ 各種林道整備・治山事業 138,100千円

- ◆ 県単林道事業..... 3,500千円
- ◆ 県単治山事業..... 19,800千円
- ◆ 地方創生道整備推進交付金事業（大谷山線）..... 21,500千円
- ◆ 農山漁村地域整備事業（藤原線、今丸橋、根頃橋）..... 59,000千円
- ◆ 森林環境保全整備事業（林業専用道正善山線）..... 30,300千円
- ◆ 森林基幹道整備事業（立木補償）..... 4,000千円

（建設課 TEL52-5608）

### ○ 道路改良事業 609,400千円

市内137路線・4橋の改良を行います。

- ◆ 社会資本整備総合交付金事業（道路事業）..... 71,600千円
- ◆ 防災・安全社会資本整備交付金事業（道路事業）..... 73,000千円
- ◆ 地方創生道整備推進交付金事業（市道整備）..... 329,000千円
- ◆ 市単独道路新設改良事業（オラレまちづくり基金事業を含む。）..... 59,800千円
- ◆ 道路更新防災等対策事業..... 76,000千円

（建設課 TEL52-5608）

### ○ 緊急自然災害防止対策事業 18,500千円

「緊急自然災害防止対策事業債」を活用し、次の河川・水路の改修を行います。

- ◆ 藤宇谷川、栢原地区水路

（建設課 TEL52-5608）

## デジタル地域通貨活用行政ポイント（再掲分含む）

（1P = 1円相当）

○ 行政ポイント付与事業	51,816千円
【一般会計】	
◆ふるさと美馬ファン倶楽部事業	800千円
条件：ファン倶楽部会員が同窓会に参加	
〈県外在住者〉	3,000 P /人
〈県内在住者〉	1,000 P /人
◆市民防災士養成事業	65千円
条件：防災士資格を持つ市民が、各種訓練に協力や支援（講話・実技等）	
〈市主催の避難所検証訓練等に協力〉	500 P /回
〈自主防災組織・連合自主防災組織主催の訓練を支援〉	1,500 P /回
◆地区防災活動支援事業	45千円
条件：防災士資格を持つ市民が、連合自主防災組織が策定する	
地区防災計画の策定を支援	1,500 P /回
◆「健幸」のまちづくり事業（プロギング）	6千円
条件：プロギングイベントへの参加者	100 P /人
◆「健幸」のまちづくり事業（ウォーキング）	10千円
条件：ウォーキングイベントへの参加者	100 P /人
◆入学祝いポイント事業	20,000千円
条件：小・中学校に入学する子をもつ保護者	50,000 P /人
◆第3子以降みまっこポイント事業	13,000千円
条件：親子ともに市内在住で、第3子以降の子をもつ保護者	
〈小学1年生から中学3年生までの子〉	50,000 P /人
〈令和3年度以前出生の未就学児（入園児のみ）への経過措置〉	10,000 P /人

◆**健康管理支援 ヘルスアップポイント事業**-----**395千円**

条件：各種検診、健診を受診（対象年齢要件あり）

〈子宮頸がん、乳がん検診〉 1,000 P/人

〈歯周病検診〉 500 P/人

〈メンズ・レディース健診〉 1,000 P/人

◆**出産・子育て応援ポイント事業**-----**14,000千円**

条件：妊娠及び出生届出後アンケートに回答 各50,000 P/人

◆**地域経済好循環創出事業**-----**375千円**

条件：MIMACAアンケートに回答（抽選） 1,000 P/人

chiccaアプリ会員へ移行 100 P/人

◆**Go To Mimaキャンペーン ツアー参加ポイント事業**-----**900千円**

条件：ツアー参加者 1,000 P/人

【特別会計】

◆**特定健康診査受診勧奨ポイント事業**-----**2,150千円**

条件：国民健康保険被保険者が特定健康診査を受診 1,000 P/人

◆**メンズ・レディース健診受診ポイント事業**-----**70千円**

条件：国民健康保険被保険者がメンズ・レディース健診を受診

1,000 P/人

(観光交流課 TEL52-5610／危機管理課 TEL52-1677／  
美と健康のまち推進課 TEL52-5730／子どもすこやか課 TEL52-5606／  
保険健康課 TEL52-5611／企業応援課 TEL52-1263)

## 各種計画策定（再掲分含む）

○ 計画策定事業 31,361千円

### 【一般会計】

◆総合計画・後期基本計画【期間：令和7年度～令和11年度】 3,089千円

◆地域公共交通計画【期間：令和6年度～令和15年度】 4,510千円

※美馬市地域公共交通活性化協議会への負担金

◆自殺対策計画【期間：令和6年度～令和10年度】 2,487千円

◆障がい者基本計画等 5,260千円

・障がい者基本計画【期間：令和6年度～令和11年度】

・障がい福祉計画【期間：令和6年度～令和8年度】

・障がい児福祉計画【期間：令和6年度～令和8年度】

◆子ども・子育て支援事業計画

【期間：令和7年度～令和11年度】 1,958千円

◆健康増進計画「健康みま21」【期間：令和6年度～令和15年度】 757千円

### 【特別会計】

◆高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画

【期間：令和6年度～令和8年度】 8,746千円

### 【企業会計】

◆美馬市経営戦略・水道ビジョン

【期間：令和7年度～令和16年度】 4,554千円

※令和6年度に経営戦略を盛り込んだ新水道ビジョンを策定するため、令和5年度に経営戦略の見直しを行います。

（企画財政課 TEL52-8008／くらし・人権課 TEL52-8009／  
生活福祉課 TEL52-5604／長寿・障がい福祉課 TEL52-5614／  
子どもすこやか課 TEL52-5606／保険健康課 TEL52-5611／  
水道部業務課 TEL63-2236）

## 電気使用料当初予算額比較表

(単位：千円・%)

会計	支出区分	款等名称	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
			当初予算額	当初予算額		
			(A)	(B)	(A) - (B)	
一般会計	電気使用料	総務費	129,708	95,675	34,033	35.6
		民生費	41,371	31,274	10,097	32.3
		衛生費	3,907	2,170	1,737	80.0
		農林水産業費	5,063	4,320	743	17.2
		商工費	5,074	5,723	△ 649	△ 11.3
		土木費	4,240	3,760	480	12.8
		消防費	5,972	4,302	1,670	38.8
		教育費	99,260	46,649	52,611	112.8
	電気使用料 計		294,595	193,873	100,722	52.0
	一部事務組合負担金	美馬地区広域行政組合	0	0	0	—
		西阿老人ホーム組合	6,486	4,113	2,373	57.7
		美馬環境整備組合	102,946	58,564	44,382	75.8
		吉野川環境整備組合	45,463	29,414	16,049	54.6
		美馬西部共立火葬場組合	2,690	1,895	795	41.9
		美馬西部消防組合	1,889	1,073	816	76.1
美馬西部特別養護老人ホーム組合		3,040	2,292	749	32.7	
一部事務組合負担金 計		162,515	97,351	65,164	66.9	
一般会計 計		457,110	291,224	165,886	57.0	
特別会計等	電気使用料	国民健康保険特別会計（直診勘定）	2,841	1,279	1,562	122.1
		一の森ヒュッテ事業特別会計	480	500	△ 20	△ 4.0
		小水力発電事業特別会計	998	938	60	6.4
		下水道事業会計	20,872	15,137	5,735	37.9
		水道事業会計	121,800	98,000	23,800	24.3
		簡易水道事業会計	297	188	109	58.0
		工業用水道事業会計	7,050	6,212	838	13.5
特別会計等 計		154,338	122,254	32,084	26.2	
総合計		611,448	413,478	197,970	47.9	

※指定管理料に含まれる電気使用料については考慮していません。

(参考①) 各種基金、寄附金等の活用状況

○ オラレまちづくり基金活用事業

区 分	事 業 名	充 当 額
学校教育の充実	子どもたちに感動を与える芸術体験事業	2,000 千円
	小・中学校備品購入事業	4,482 千円
	教育のICT化に向けた環境整備事業	31,464 千円
合 計		37,946 千円

(くらし・人権課 TEL 52-8009)

○ ふるさと納税寄附金の活用(令和4年4月～令和4年12月末までの寄附金分)

活用事業メニュー	事 業 名	充 当 額
子どもはぐくみ	満1歳誕生記念品事業 未就学児童専門教育実施事業 育児用品購入費補助事業 子育て情報発信事業	4,918 千円
歴史の風景	国指定史跡郡里廃寺跡環境整備事業	541 千円
清流と水源の里	穴吹川管理事業・穴吹川環境保全事業 穴吹川観光駐車場管理事業 観光施設管理事業	2,933 千円
市長におまかせ	美馬市産米給食推進事業	8,468 千円
合 計		16,860 千円

(ファンドレイジング推進監 TEL 52-1212)

○ 指定寄附金の活用(令和4年4月～令和4年12月末までの寄附金分)

活用事業メニュー	事 業 名	充 当 額
まちづくり基金	林業振興事業	1,000 千円
	健康増進事業	510 千円
	児童健全育成事業	66 千円
合 計		1,576 千円

○ 過疎地域持続的発展特別事業(過疎債ソフト分)の活用

担 当 課	事 業 名	過疎債充当額
にぎわい拠点課	地域交流センター管理事業	50,000 千円
子どもすこやか課	子ども医療費助成事業	30,000 千円
観光交流課	観光施設管理事業	46,000 千円
監理課	橋梁点検事業	12,000 千円
地域学習推進課	都市公園管理事業	30,000 千円
合 計		168,000 千円

(参考②)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費について

[ 歳 入 ]

地方消費税交付金のうち社会保障財源分 3億7,600万円

[ 歳 出 ]

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 56億8,552万円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国・県 支出金	市債	その他	社会保障財源化分 地方消費税交付金	その他	
社会福祉	障害者福祉事業	1,356,719	996,290	0	7,079	43,458	309,892
	高齢者福祉事業	303,245	3,386	0	24,127	33,912	241,820
	児童福祉事業	1,170,185	406,211	0	77,187	84,466	602,321
	母子福祉事業	4,072	1,376	0	3	331	2,362
	生活保護扶助事業	855,658	658,017	0	500	24,246	172,895
	その他	106,614	8,627	0	2,515	11,742	83,730
	小計	3,796,493	2,073,907	0	111,411	198,155	1,413,020
社会保険	国民健康保険事業	259,224	153,000	0	0	13,064	93,160
	介護保険事業	516,828	43,899	0	0	58,164	414,765
	後期高齢者医療事業	677,103	118,881	0	0	68,654	489,568
	小計	1,453,155	315,780	0	0	139,882	997,493
保健衛生	国保診療所事業	49,030	0	0	0	6,030	43,000
	疾病予防対策事業	165,518	2,780	0	3,716	19,558	139,464
	医療費助成事業	208,180	89,200	30,000	0	10,943	78,037
	医療提供体制確保事業	13,148	1,508	0	0	1,432	10,208
	小計	435,876	93,488	30,000	3,716	37,963	270,709
合計	5,685,524	2,483,175	30,000	115,127	376,000	2,681,222	

※地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分して充当しています。

**(参考③) 目的税 (入湯税) の使途**

入湯税 (地方税法第701条)

入湯税は、鉱泉浴場所在の市町村の環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設  
 その他消防活動に必要な施設の整備、観光の振興に要する費用に充てるため、鉱泉浴場  
 における入湯に対し、入湯客に入湯税を課するものです。

【歳入】 入湯税 371千円

【歳出】 充当対象事業に要する経費 63,159千円

【歳出内訳】 (単位：千円)

区分	事業名	事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	入湯税	その他
観光振興 (観光施設の整備除く)	観光施設 指定管理事業	63,159	0	46,000	0	371	16,788
合	計	63,159	0	46,000	0	371	16,788



(参考④) SDGs17の目標と事業との対応関係

前期基本計画 基本方針	事業名	R5当初予算 計上額 (千円)	SDGs17の目標との対応関係																
			1 貧困	2 飢餓	3 健康	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 イノベーション	10 不平等	11 都市	12 生産消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
基本方針1 未来へつなげる！ 市民の誰もが思いを実現し、 健康で活躍できるまちづくり	「人生100年時代」美と健康のまちづくりプロジェクト事業	14,709																	
	ジェロントロジー普及推進事業	4,965				●													
	高齢者等の外出・社会参加促進事業	2,347									●								
	「健康」のまちづくり事業	4,930			●														
	大学との連携による「地域学」の学び直し事業	2,467				●													
	美馬市×水産製菓×徳島ヴォルティス連携健康づくり事業	16,745																	
	ヴォルティスコンティニュウニングプログラム事業	7,020			●														
	ヴォルティスコンティニュウニングエキスパート養成事業	500			●														
	食の教室事業	650			●														
	地域おこし協力隊推進事業	8,575			●														
	健康支援ヘルスアップポイント事業	2,545			●														
	ヴォルティス元気っずプログラム事業	5,713			●														
	認定こども園等使用済み紙おむつ処分事業	2,290				●													
	入学祝いポイント事業	20,085				●													
	出産・子育て応援ポイント事業	14,167				●													
	第3子以降みまっこポイント事業	13,082				●													
	【国保特委】出産育児一時金支給事業	7,504				●													
	中学校部活動地域域移行支援事業	6,618				●													
	中学校部活動指導員配置促進事業	4,684				●													
新学校給食センター整備事業	965,650				●														
新学校給食センター運営事業	242,882																		
給食センター開設準備事業	60,469				●														
給食センター管理・運営事業	179,894				●														
給食センターモニタリング支援事業	2,519				●														
給食材料費高騰対策事業	9,039				●														
基本方針2 元気な美馬！ 賑わいがあり 「ひと」と「しごと」が 好循環するまちづくり	アグリワーケーション施設管理運営事業	4,772		●															
未来創造アカデミー事業	4,272										●								
デジタル地域通貨管理運営事業	14,362										●								
Go To Mimaキャンペーン ツアー参加ポイント事業	1,012										●								
ONSEN・ガストロノミーウォーキング開催事業	3,600										●								
うだつの町並みエリアマネジメント推進事業	5,750											●							
訪日外国人旅行者周遊促進事業	7,800											●							

前期基本計画 基本方針	事業名	R5当初予算 計上額 (千円)	SDGs17の目標との対応関係																
			貧困 1	飢餓 2	保健 3	教育 4	ジェンダー 5	水・衛生 6	エネルギー 7	経済成長 と雇用 8	イノベーション 9	不平等 10	都市 11	生産消費 12	気候変動 13	海洋資源 14	陸上資源 15	平和 16	実施手段 17
<b>基本方針3</b> 未来の暮らしを守る！ 安全・安心、快適な環境で 便利に生活できるまちづくり	防災用物資集積拠点管理運営事業	2,670																	
	地区物資供給拠点整備事業	5,005																	
	六枚農村民謡改善センター災害対策本部機能拡充事業	6,600																	
	庁舎非常用自家発電設備改修事業（市役所庁舎・消防庁舎）	90,110																	
	美馬市消防団随町方面隊第5分団詰所等整備事業	3,138																	
	消防団災害対応力向上デジタル化事業	2,329																	
	消防団員処遇改善事業	52,318																	
	消防団員用ドローン導入事業	5,339																	
	消防防災用カード活用スマート申請・窓ロシステム拡充事業	2,992																	
	マイナナンバーカード活用スマート申請・窓ロシステム拡充事業	64,103																	
	美馬ふれあいバス・本屋平ラックバス運行事業	49,319																	
	美馬ふれあいバス運行事業	49,319																	
	<b>基本方針4</b> 好きです美馬！ 市民が地域に愛着と誇りを 持てるまちづくり	本屋平ラックバス運行事業	7,231																
地域おこし協力隊推進事業		7,553																	
汚泥再生処理施設整備事業（吉野川環境整備組合負担金）		151,934																	
老朽空き家撤却支援事業		25,273																	
国指定史跡郡里廃寺跡整備事業		97,214																	
子どもたちに感動を与える芸術体験事業		4,410																	
地域交流センター市民ホール活用事業（指定管理者指定事業）		5,000																	
総合計画後期基本計画策定事業		3,089																	
デジタル庁ハイド解消対策「スマホ教室」開催事業		1,307																	
随町市民サービスセンター窓口業務委託事業		22,731																	
自治体業務システム標準化・共通化対応事業		3,645																	